

2003年6月25日
株式会社 日立製作所
シスコシステムズ株式会社

日立製作所とシスコシステムズがネットワーク運用管理分野で技術提携 ～ ネットワーク構築・運用を容易にする JP1/CiscoWorks 連携プログラムを開発 ～

株式会社 日立製作所（取締役社長：庄山悦彦 以下、日立）とシスコシステムズ株式会社（代表取締役社長：黒澤 保樹 以下、シスコ）は、ネットワークの構築及び運用を容易にするため、日立の統合システム運用管理ソフトウェア「JP1」とシスコのネットワーク管理ソフトウェア「CiscoWorks」との連携プログラムを共同で開発しました。

また、日立は、共同開発した連携プログラムを「JP1/Cm2/Extended Management for Network Devices」として商品化し、6月27日から販売開始します。

近年、e ビジネスの進展や、e-Japan 構想の具体化など、ネットワークはますます重要になり、かつ複雑・大規模化しています。この変革の中、サーバーシステムを含めたトータルなネットワーク管理システムの構築と、継続的で低コストな保守・運用の重要性が高まっています。

「Cisco AVVID (Architecture for Voice, Video and Integrated Data) パートナー製品」である、「JP1」のネットワーク管理基盤「JP1/Cm2/Network Node Manager」を、日立とシスコは、シスコの実機環境において、「CiscoWorks」との動作の整合性と機能連携を既に検証しています。

今回、両社は、シスコが蓄積した「CiscoWorks」の管理ノウハウを活かして、日立のネットワーク管理基盤「JP1/Cm2/Network Node Manager」上で動作するプログラムを共同開発しました。また、日立は、シスコのネットワーク関連機器の状態や障害を最適に管理できる本プログラムを「JP1/Cm2/Extended Management for Network Devices」として商品化します。これにより、ネットワークインテグレータ、システムインテグレータは、「JP1/Cm2/Extended Management for Network Devices」を適用することで、先進的かつ優れたネットワークの統合管理システムを、容易に短期間で構築できます。

「JP1/Cm2/Extended Management for Network Devices」の概要

- ・シスコ機器の High Availability 機能の監視
- ・ミッションクリティカルなアプリケーションを安全に処理する「Catalyst6500」の特

長期的な機能で、複数レベルのネットワーク回復機能を監視し保守容易性を向上させます。

- ・ Spanning Tree Protocol の root/topology 状態の監視
 - ・ Hot Standby Routing Protocol の active/standby/init 状態の監視
 - ・ Catalyst6500 搭載の二重化されたスーパーバイザモジュールの状態監視
 - ・ 二重化電源の状態監視
- ・ ネットワーク障害検知機能
- 一般的に必要とされている障害監視機能を、「CiscoWorks」の監視属性値を持って最適な運用監視が可能です。
- ・ Catalyst Switch の Port リンク状態の監視(監視対象 Port の自動選択)
 - ・ Ethernet Channel Port のリンク状態の監視
 - ・ ブロードキャストストームの閾値監視 (シスコ推奨の閾値)
 - ・ トラフィック使用率の閾値監視(シスコ推奨の閾値)
 - ・ 筐体、モジュールの異常終了・復旧の監視

日立は、幕張メッセ(日本コンベンションセンター)で 7 月 2 日~4 日に行われる NetWorld+Interop 2003 Tokyo の Cisco AVVID Pavilion にて、「JP1/Cm2/Extended Management for Network Devices」を出展する予定です。

新製品の価格・出荷時期

製品名	標準価格	稼働環境	出荷時期
JP1/Cm2/Extended Management for Network Devices	50 万円	Windows®2000、 HP-UX、Solaris	2003 年 7 月 31 日

商品名称等に関する表示

- ・ Cisco、Cisco Systems、および Cisco ロゴは米国およびその他の国における Cisco Systems,Inc.の商標または登録商標です。
- ・ HP-UX は、米国 Hewlett-Packard Company のオペレーティングシステムの名称です。
- ・ Ethernet は、米国 Xerox Corp.の商品名称です。
- ・ Solaris は、米国 Sun Microsystems, Inc.の登録商標です。
- ・ Windows は、米国およびその他の国における米国 Microsoft Corporation の登録商標です。
- ・ Windows®の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating System です。
- ・ その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

問い合わせ先

株式会社 日立製作所 ソフトウェア事業部 企画本部 計画部 [担当：服部]

電話：045 - 866 - 8195

シスコシステムズ株式会社

パブリックリレーショングループ [担当：前田、松田、安孫子、石川、大沢]

電話：03 - 5549 - 6500

E-Mail：press-jp@cisco.com

以上

このニュースリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。
発表日以降に変更される場合もありますので、あらかじめご了承ください。
